平成27年10月9日　北海道通信

各企業等の社会貢献

今月初旬の暴風による倒木を撤去

安全対策に万全期し作業

早水組―大空町内各所で

【網走発】㈱早水組（網走、早水誠社長）は七日、大空町内の各所で倒木の撤去を行った。危険を伴う作業であることから、安全対策を徹底して周知するなど、万全の状態で臨み、周囲の倒木をきれいに除去した―写真―。

十月初旬の暴風により、町内では各所で倒木などが発生。各施設管理者での処置が困難との判断から、「畑地帯支援女満別湖南昭和地区61工区」（オホーツク総合振興局産業振興部発注）を担う同社に対し、町役場が応援を要請した。

町内での地域貢献活動を予定していたこともあり、同社は快諾し、作業を行うこととした。台風23号による被害拡大の恐れもあることから、急きょ、七日に撤去を行った。

当日は、職員ら四人、ユニック車二台で作業を実施。風倒木の被害状況を確認し、東藻琴中学校の除去から進め、午前中に作業を完了した。

午後からは、女満別パークゴルフ場内の倒木を除去し、トラックで計六台の伐木および飛散した枝を女満別の処理場へ処分した。

かかり木の倒木除去は非常に危険を伴う作業で労働災害につながりやすいため作業開始前に作業手順、安全対策を作業者に徹底周知し、無事に作業を終えた。